

【本日のプログラム】

＜会員卓話＞

白井克典会員



本日は自己紹介を交えながら、私のこれまでの生き立ちをお話したいと思います。

私は1970年に千代ヶ丘に生まれました。1972年に父が千代ヶ丘ゴルフクラブを開業しました。当時2歳の私が始球式を行ったようですが、記憶はありません。環境にも恵まれ小学校の頃から大人用のクラブでゴルフの練習に励みました。

小学校は開校したばかりの千代ヶ丘小学校に入学いたしました。私より上の学年の児童は西生田小からの転入でしたので、私は6年通い続けた最初の学年となりました。その当時祖父が中心となり金程の開発が進み千代ヶ丘トンネルが完成しました。その取り組みがなければこの地域は現在の形にならなかつたと言われています。地域の皆様のご協力に感謝しております。

中学は桐光学園の1期生として入学しました。当時栗平駅周辺は自然が多く残っており、狸、イノシシなど野生の動物を見かけることも多かったです。私は野球部に所属しておりましたが、当時はまだグラウンドが1つしかなくボールを使った練習は短時間しかできませんでした。そのため裏山を走り足腰を鍛えました。その経験が体力作りにつながりました。高校に進学してからも野球を続け練習に励みました。当時は上下関係も厳しかったです。甲子園で優勝した花咲徳栄高校野球部の監督は私の高校時代の同級生です。優勝の際には同級生一同で集まり、お祝いをしました。久しぶりに顔を合わせ甲子園の話で大いに盛り上がったのを覚えています。大学は山梨学院大学商学部に進学し、大学でも野球を続けました。全体練習は1日2時間程度で高校と比べると自由でした。各自が自分に足りないことを考えて練習に取り組むスタイルでしたので、時間があつという間に過ぎました。野球部員は30名ほどと少なく、県外出身者も多かったです。その中には監督として

野球部を率いて甲子園で優勝に導いた同級生もおりました。選抜優勝の際には優勝旗を間近で見せてもらいとても貴重な体験でした。現在も大学野球部の同窓会が毎年開催されており、皆忙しい中でも顔を合わせています。大学の4年間は充実しておりあつという間に過ぎました。大学卒業後1992年4月川崎市多摩農業協同組合に入職しました。1997年に川崎市の4農協が合併し、現在のJAセレサ川崎となりました。これまで渉外担当、事業推進、共済業務、イベント業務、融資業務など担当しました。入職当初は「お客様とのコミュニケーションが何より大切」と考え、訪問宅でお客様と長時間お話ししてしまい帰社が遅れ、職場が騒ぎとなって搜索されたこともあります。携帯電話のない時代で、ご迷惑をおかけしたことを今でも覚えています。本店での事業推進部では「どのようにすればお客様のニーズに合い、収益にもつながるか」考えながら取り組みました。その経験は現在も大いに役立っています。支店長時代には、支店全体の効率を上げるために組織運営や人材育成にも注力しました。そして2022年10月に退職し、現在は父が築き上げた事業を引き継ぎさらに発展させるべく努力しております。

私は3人の子供に恵まれました。子供たちが巣立ち、ようやく自分の時間ができたので最近は競技ゴルフに熱中しています。ゴルフは上手い下手問わず子供から高齢者までできるスポーツの一つだと思います。興味のある方、これから始めたい方がいらっしゃいましたらお声がけ下さい。千代ヶ丘ゴルフクラブで練習しましょう！一緒にプレーできれば嬉しく思います。

＜点鐘＞

山口会長

